

## 「ふれあい通信」申込用紙

記入前に「ふれあい通信の掲載基準（別紙2）」と「ふれあい通信依頼時の主な注意点（別紙3）」をご覧ください。

催し      会員募集（前回の掲載      年      月      日号）

団体名（個人の場合は不要） 必須

---

事業名（教室やスクールは使用不可） 必須

---

リード文（簡単な説明文。紙面の空きにより省略される場合あり） 必須

---

対象

---

日時 必須

---

会場（公共施設でない場合は住所も記入） 必須

---

**内容**（具体的に。音楽会は曲名など） **必須**

---

**講師**（催しの場合のみ。発表会などの場合は出演者）

---

**定員**（先着か抽選かも明記）

---

**参加料・入場料**（別紙 1 参照）

---

**持ち物**（別紙 1 参照）

---

**申込み・問合せ**（別紙 1 参照） **必須**

---

(別紙 1)

## 参加料・入場料

---

### ▶ 催し

参加料や入場料を記入してください。

掲載できるのは、1回あたり 1,000 円以下の催しです。ただし、1回あたり 1,001 円～3,000 円でも、収支内訳の確認などにより営利でないと認められる場合は掲載できます。複数回にわたって開催される場合は、合計の参加料が 3,000 円以下であれば掲載できます。

### ▶ 会員募集

月会費や年会費などを記入してください。

掲載できるのは、活動1回あたりの会費が 1,000 円以下で、1カ月当たりの会費が 3,000 円以下の団体です。

### 掲載できる団体の例

- 月4回活動し、1カ月当たりの会費が 3,000 円
- 月2回活動し、1カ月当たりの会費が 2,000 円

### 掲載できない団体の例

- 月4回活動し、1カ月当たりの会費が 4,000 円
- 月2回活動し、1カ月当たりの会費が 3,000 円

▶ 催し・会員募集とも、別途かかる費用があれば記入してください。

## 持ち物

---

### ▶ 申し込みが不要な催し

全て記入してください。

### ▶ 申し込みが必要な催し、会員募集

基本的には記入せず、申し込みの連絡時に伝えてください。記入する場合は、特に必要と思われる物だけ記入してください。

## 申込み・問合せ

---

▶ 催しの場合は、申し込みの有無と申込期限を明記してください。

▶ 申込先・問合せ先とも市内の方に限ります。また、なるべく連絡が取りやすい方にしてください。

(別紙 2)

## ふれあい通信の主な掲載基準

### 催し記事の掲載基準

---

掲載できる催しは、市内全域から誰でも参加でき、開催日が発行日の翌々日以降で、次のいずれかに該当するものです。

- 市が共催か後援、推薦していて営利を目的としないもの
- 活動の本拠が市内にある団体やサークルなどが行う営利を目的としないもの
- 社会福祉法人やNPO法人などが行う収益事業ではないもの
- 市民が個人で行う参加料が無料のもの

**\*ただし、次のようなものは掲載できません。**

- 法令に違反するもの
- 政治性があるもの、選挙活動に当たるもの
- 宗教性があるもの
- 社会問題についての主義主張に当たるもの
- 虚偽の内容や事実と異なる内容を含むもの
- 定員が5人以下の小規模なもの
- 市外の個人や団体が開催するもの
- 市内の公共施設や社会福祉施設、病院、地域の交流を目的とした施設以外で開催するもの
- 参加料が高額なもの（別紙 1 参照）

### 会員募集の掲載基準

---

掲載できるのは、次のいずれも満たす団体です。

- 活動の本拠が市内にある団体やサークルなど
- 営利や宗教、政治を目的としない団体
- 会員が運営する団体であり、講師が運営主体の教室ではない
- 会費が高額でない

(別紙 3)

## ふれあい通信申込時の主な注意点

◆「ふれあい通信」はサークルの会員募集や行事を市民にお知らせする通信欄です。特定の方や会員同士の掲示板ではありません。営利や宗教、政治を目的とする活動などは掲載できません。

◆原稿の受付期間は、掲載を希望する号の発行日から数えて、2カ月前から1カ月前の前日までです。

◆催しの掲載回数は月に1回で、同じ記事は再度掲載できません。会員募集の掲載回数は6カ月に1回です。催しと会員募集は同じ月に掲載できません。

◆催しは発行日の翌々日以降に開催するものに限りです。

◆体験会など会員の募集につながる催しは、会員募集のコーナーに掲載します。

◆原稿の文章は1団体最大224字（団体名・事業名を含め16文字×14行）です。最大文字数の範囲内でも表現を変更したり省略したりする場合があります。

◆事業名には、教室やスクールなどの言葉は使えません。

◆講師の肩書は、掲載できない場合があります。

◆会員募集では、講師は掲載しません。

◆参加料・会費などの記載がないものは、原則無料です。

◆問合せ・申込先は、原則として市内の方に限りです。

◆原稿を提出する際は、日時や電話番号などを、もう一度確かめてください。人名や読みが難しいものには、必ず振り仮名を付けてください。

◆「ふれあい通信」に掲載する催しを、市ホームページにも載せたい場合は申し出てください。

※掲載基準や掲載項目など詳しくは、市ホームページ「市政情報→広報北広島」をご覧ください。